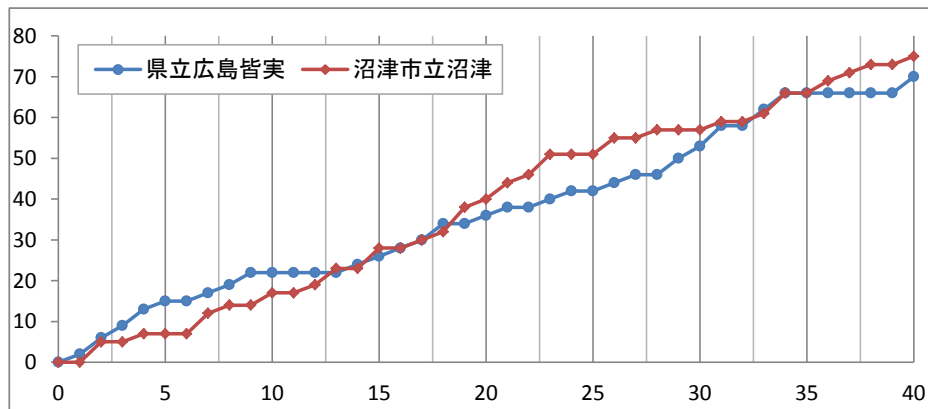


平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 3回戦	県立広島皆実 70	(広島) ●	75	沼津市立沼津	○ (静岡)
主審 前田 喜庸					
副審 古谷 栄一郎					

No. 31g3 日時: 2013年7月31日(水) 13:20 会場: ダイハツ九州アリーナ



県立広島皆実

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 大枝 綾子 (C)	12	0	5	2	0
5	* 上長 美菜	18	0	9	0	1
6	* 小笠 海穂	14	0	6	2	3
7	* 中島 明香里	16	4	2	0	3
8	松田 春花	4	0	2	0	2
9	曾根 可南美	-	-	-	-	-
10	上本 琴穂	-	-	-	-	-
11	* 池岡 理菜	4	0	2	0	2
12	久保 佑美香	2	0	1	0	1
13	澤村 朋香	-	-	-	-	-
14	飯田 実久	0	0	0	0	0
15	安達 美咲	-	-	-	-	-
コーチ	村井 幸太郎					
合計		70	4	27	4	12

沼津市立沼津

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 鷹石工鳥 公歌 (C)	14	0	6	2	4
5	永井 晴菜	-	-	-	-	-
6	* 橋本 明歩	23	2	8	1	3
7	清原 弓恵	4	0	2	0	0
8	八木 柚香	-	-	-	-	-
9	阿部田 瑞希	-	-	-	-	-
10	* 齋藤 さき	9	0	4	1	2
11	* 渡邊 優花	9	3	0	0	3
12	* 竹内 美里	16	0	8	0	1
13	川越 千帆	-	-	-	-	-
14	櫻井 瑞華	-	-	-	-	-
15	齊藤 花	-	-	-	-	-
コーチ	勝間田 文乃					
合計		75	5	28	4	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1ピリオド、両者マンツーマンからのスタート。立ち上がりはどちらもボールが手につかず、ミスが目立つ中、広島皆実はポストプレイやドライブを中心にインサイドで得点を重ねるのに対し、市立沼津はOffリバウンドに絡むがシュートがリングに嫌われ中々加点できず、22-17の広島皆実リードで終了。

第2ピリオド、市立沼津のシュートは相変わらずリングに嫌われるが、Offリバウンドから#12のドライブ、#6のジャンプショットなどでじりじりと追いつき、ついに#12のゴール下のシュートで逆転に成功。その後は、広島皆実の#5のカットからの速攻やドライブ、インサイドプレイなども決まり、一進一退の攻防が続く。前半終了間際、少しだけ足の止まった分だけ、市立沼津が抜け出し、36-40で市立沼津がリードして終了。

第3ピリオド、気持ちを切り替え追いつきたい広島皆実に対して、市立沼津は冷静に#6、#12のミドルシュート、#10の速攻などでさらに得点を重ね、最大13点の差を開ける。しかし、広島皆実はこの状況を変えるべく2-1-2のゾーンDefが功を奏し、Offでは#5の連続得点で9点差に。逆に市立沼津は、前半の脚力に陰りが見え始め、Defやリバウンドに精彩を欠き、得点が止まる。それに対して広島皆実は#8#6の2P、#7の3Pシュートで一気に4点差まで追いつき、53-57で第3ピリオド終了。

ようやくお互いの持ち味が出始めた第4ピリオド。広島皆実は#4のポストプレイやアシストから加点し、ついに残り5分で同点に。ここで追いつくのが早すぎたのか、逆に市立沼津の脚が復活し、#6がOffリバウンドなどからの連続得点で一気に7点リード。残り1分27秒でオールコートプレスに変えた広島皆実だが、最後の最後、脚力の戻った市立沼津が#4の速攻でダメ押しをし、試合終了。見事にベスト8進出を果たした。最後まであきらめずに闘いを観客を魅了した広島皆実の健闘も称えたい。

記者 中島 学 (所属) 大分県バスケットボール協会